

超軽量約890gのコンパクトボディに、
ワイヤレスLAN、AirHTMIN搭載。
気軽に持ち歩けるリアルモバイルノート。



リアルモバイルノート

LOOX S S E R I E S

LOOX S73AW LOOX S73A

超軽量約890g/231×149.5×26.5mm^{*1}のマグネシウム合金ボディ。

マグネシウム合金採用の超軽量マシン。独自の高密度設計により、質量約890g、231×149.5×26.5mm^{*1}のコンパクト&スリムボディを実現しました。毎日パソコンを持ち歩く、本格的なモバイル利用を考えている人に最適。強度にもすぐれているため、いつもバッグに入れて持ち運んでも安心です。



ワイヤレスLAN搭載^{*2}で可能性ひろがるブロードバンド&ネットワーク。

ワイヤレスLAN (IEEE802.11b準拠) を搭載^{*2}したLOOXなら、今話題の“ホットスポット” (カフェ・空港・ホテルなどワイヤレスアクセスポイントが設置された施設) でブロードバンドインターネット接続が可能です。^{*7} また、ご家庭や会社でのネットワーク接続もスムーズです。^{*3}



素早くインターネットにアクセスできるAirHTMIN。^{*4}

DDIポケットが提供する今話題の定額使い放題サービスに対応する、AirHTMINモジュールを内蔵。^{*1} 携帯電話や通信カードを接続することなく、LOOX単体で、いつでもどこでもインターネットにアクセスできます。LCD側面のランプで、インターネットへの接続状態、電波状態、新着メールが一目でわかります。

ファンレスにより実現した静音設計。

最新のテクノロジーを駆使し、冷却ファンを設置することなく、パソコンとして高いパフォーマンスを実現した静音設計。

低消費電力CPU搭載、約9.3時間^{*8}のロングバッテリーライフ。

LOOXの機動性をサポートするため、CPUには低消費電力と高性能を併せ持つTransmeta CrusoeTM プロセッサ・TM5800-733MHzを採用。内蔵バッテリーパック (L)^{*5} を使用すれば約9.3時間^{*8} 稼働させることができます。



高輝度対応の8.9型ワイドXGA液晶。

光のコントラストがハッキリ表れ、明るく鮮明な画面表示を可能にする高輝度対応液晶を採用。LCDサイズは、コンパクトなボディサイズにもかかわらず8.9型ワイドXGA液晶を採用し、モバイル環境でも快適な画面表示を実現しています。



ネットワーク設定を簡単に切り替えられるFMモバイルスイッチャー。

ネットワークへの接続形態に応じて設定を簡単に切り替えることができる“FMモバイルスイッチャー”搭載。自宅からのダイヤルアップ接続や、学校・会社でのネットワーク接続など、それぞれの接続環境に簡単操作で切り替えます。^{*6} モバイル利用に欠かせない便利なソフトです。



- PC133対応256MBメモリ搭載により高速データ入出力を実現。
- 当社従来比率約82%のコンパクト化を実現したACアダプタ。
- 快適な操作性を実現する16mmピッチキーボード。

- ブロードバンド時代に欠かせない大容量30GBハードディスク。
- 汎用性の高いUSBポートを2ポート。



AirHTMIN

*マークにつきましてはP.45をご覧ください。



*画面はハモミ合成です。*写真のパソコンはFMV-BIBLO LOOX S73Aです。*機種により機能が異なります。P.45～46でご確認ください。*「Wi-Fi」とは無線LANの相互接続性を保証する団体「WECA (Wireless Ethernet Compatibility Alliance)」の相互運用性テストをクリアした製品であることを示します。*1 突起部含まず。*2 LOOX S73Aのみ。*3 ワイヤレス (ブロードバンド) インターネット/ネットワーク接続をおこなう場合には、別途ワイヤレスブロードバンドルータ (FMWBR-101) が必要となります。*4 LOOX S73AWのみ。*5 オプション。*6 あらかじめネットワーク設定の登録が必要です。また、LANやワイヤレスLANへの接続に別途PCカードが必要です。(LOOX S73Aには、ワイヤレスLANカードは必要ありません。)*7 通信環境やワイヤレスLANの規格により、通信できない場合があります。ご利用になる前にあらかじめご確認ください。また、場所により別途通信料金ががかかります。*8 LOOX S73AWにおいて内蔵バッテリーパック (L) (オプション) 装着時。

富士通のPCは正規のMicrosoft® Windows® を搭載しています。
www.microsoft.com/piracy/howtotell

オプションについてはP.39～40をご覧ください。